

中能登町の伝統織物、石川県指定無形文化財「能登上布」を体験。

石川県の能登半島のほぼ中央に位置する中能登町は豊かな自然と文化遺産に恵まれた町です。 中能登町の能登上布会館で織られる伝統織物「能登上布」は、原料の麻という植物がかもす 自然味や色・柄のしとやかな風合いを持っています。時代に心うるおす麻文化、能登上布の 伝統という名の息吹に触れてみませんか。機音がきっとあなたの心に夢を織ります。

*能登上布は、今からおよそ2,000年前に、崇神天皇の皇女が現在の中能登町能登部下に滞在した際、この地に機織を教えたのが 能登上布の始まりと伝えられています。昭和35年には石川県の無形文化財に指定されています。





中能登町へ移住体験。「能登上布編」。

石川県指定無形文化財「能登上布」を体験します。能登上布会館で織られる能登上布の製織工程は原糸の糸繰りから手織りの仕上げまで、すべて修練によって身に付けた手技で進みます。複雑な工程を経て織られた上布は、 麻独特の通気性の良さや軽さに加え、さらりとした肌触りがあります。ぜひ実際に体験してみましょう。





能登上布体験コース

機織り体験(ステップ(1→2)→3)

(上達状況により各ステップの所要時間は変わります)

- ステップ①(たて糸60番/よこ糸16番)
- ステップ②(たて糸60番/よこ糸60番)
- ●ステップ③(たて糸60番/よこ糸100番)

左記各ステップは 順番にステップ アップします。

※下記の「後継者育成コース①~⑥」は、上記能登上布体験コースの機織り体験ステップ③が終了後、2年目より体験可能です。(お好きなコースを選ぶことができます。)

後継者育成コース・1



たていと せいけい 経糸 整経

枷糸(かせいと)をボビンに巻き、 ボビン台より引いた経糸(たていと)を、一定の長さに巻き取る 作業を行います。

後継者育成コース2



経糸 櫛押捺染 はこいと くしおし なっせん はこいと くしおし なっせん ね糸 櫛押捺染

櫛型 (くしがた) の刃先に染料を つけ、型のとおりに柄を染めてい きます。 染めた糸を乾燥した後、 蒸して色を定着させます。

後継者育成コース③



競目通し

経整経(たてせいけい)した地糸 と、引き違いした絣糸(かすりい と)を、筬印(おさじるし)に従って、 織機の筬(おさ)に通します。

後継者育成コース4



機巻き

筬通し(おさとおし)をした経糸をさらに綿密に、一定区間ごとに絣柄(かすりがら)を合わせながら、動力で一回転ごとに紙機クサ(かみはたくさ)を入れながら、巻き取ります。

後継者育成コース日



がすりひき ちが 絣引違い

櫛押し捺染(くしおしなっせん) した経絣糸(たてかすりいと) を柄合わせする作業です。

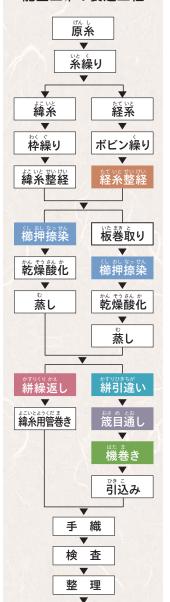
後継者育成コース6



かずりくり かえ 絣繰返し

櫛押捺染(くしおしなっせん)した緯糸(よこいと)を1本ずつに分けてカセにする作業です。

能登上布の製造工程



宿泊先は町内の宿泊施設をご用意いたします。中能登町までの交通費、宿泊費等は各自で負担をお願いします。

おり姫の宿 くつろぎ

石川県鹿島郡中能登町末坂部70-1 Tel.0767-74-2377



農家民宿 喜屋(よろこびや)

石川県鹿島郡中能登町高畠ム部49番地 Tel.0767-77-1155



美来里(びっくり)

石川県鹿島郡中能登町久乃木ち部24番地 Tel.0767-76-1888



●予約は原則、各自でしていただきますが、ご依頼があればお手伝いいたします。●新型コロナウイルス感染防止策として、ご参加の方は各自マスクの着用、手や指の消毒などのご協力をお願い致します。施設にマスクの用意はございません。





完成品







石川県鹿島郡中能登町能登部下134部1番地 Tel.0767-72-2233 メール / noto-jofu@spacelan.ne.jp



